

氏名	秋山 恭子	部署	健康開発学科	職名	助教
研究分野	歯科衛生士養成教育、口腔疾患予防				
学位	修士（口腔保健科学）				
学歴	2006年埼玉県立大学短期大学部歯科衛生学科卒業、2013年東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科卒業、2015年東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医歯理工学専攻修士課程修了				
経歴	2014年埼玉県立大学保健医療福祉学部 助教				
所属学会（役職）	日本歯科衛生学会、日本歯科医学教育学会、日本歯科衛生教育学会、日本歯周病学会、口腔病学会				

【2020年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 第2版第2刷（増補）	共著	あり	医歯薬出版株式会社；P.446	高阪利美、遠藤圭子、合場千佳子、秋山恭子 他	2021.3
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名
1	Development and evaluation of e-learning materials for dental hygiene students in six schools: using smartphones to learn dental treatment procedures	共著	あり	○	International Journal of Dental Hygiene, 2020 Nov;18(4):413-421.	Akane Takenouchi, Etsuyo Otani, Masayo Sunaga, Takako Toyama, Hiromi Uehara, <u>Kyoko Akiyama</u> , Atsuhiko Kinoshita 他
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	歯科衛生士教育におけるオンライン授業での技術指導に関する研究	共同	第11回 日本歯科衛生教育学会総会学術大会、Web開	○新井 恵、秋山恭子	2020.12	
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間		
1	文部科学省・日本学術振興会 学術研究助成基金助成金（若手研究）	歯科衛生学生のための多職種連携・協働を学ぶシミュレーション教材の開発評価	研究代表者	2019.4～2023.3		
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	歯周病予防処置論Ⅰ		6	学生が歯周病予防処置に関して必要な知識を正しく理解し、基本的な手技を身につけられるよう、講義・実習指導を行った。		
2	口腔保健科学概論		2	幅広く歯科衛生士の活動内容について知ることができ進路を考えるきっかけとなるよう、歯科衛生士の様々な場での活動について講義した。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	高齢者・障害者歯科学		15	学内担当として、非常勤講師の行うオンライン講義・演習が円滑に進むよう準備・運営のサポートや成績管理を行った。		
2	チーム歯科医療学Ⅱ	○	15	歯科診療補助の実技習得・課題解決能力を養うことを意識しながら授業運営した。講義は遠隔で、学内演習は8・9月に集中的に行った。		
3	口腔保健科学実践特論		4	歯科衛生士の様々な場での活動を想定し、口腔ケア実践や死生観に関して考える授業に科目担当者として関わった。特に口腔ケア実習では、ゲストスピーカーと協力して動画を作成し、学生の理解促進に努めた。		

4	齶蝕予防処置論		8	模擬症例を作成し、学生が臨床に近い形で齶蝕予防処置を学べるよう、Zoomでの遠隔授業の方法を工夫して講義・演習を行った。
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	チーム歯科医療学Ⅰ	○	24	医療安全や感染予防の基本から歯科診療補助の実践まで、学生がわかりやすく楽しく学べることを目標に授業運営した。講義はZoomによる遠隔で、学内演習は8・9月に集中的に行った。
2	歯周病予防処置法Ⅲ		12	相互実習に代わる歯周病予防処置に関する臨床的な課題を症例検討や論文読解により提示し、学習支援を行った。
3	IPW実習	○	6日間（オリエンテーション含む）	科目責任者として実習全体の運営や、担当地域の学生および教員ファミリータへの支援、担当チームの活動運営を行った。
4	歯周病予防処置論Ⅱ		11	感染予防に十分留意しながら、学生が歯周病予防処置に関して必要な知識技術を身につけられるよう、学内での模型実習を行った。
5	チーム歯科医療学Ⅲ		24	感染予防に十分留意しながら、臨床実習前の3年生に対して、実践的な歯科診療補助の指導を科目責任者・担当者とともにを行った。
6	臨地・臨床実習Ⅳ （臨地・臨床実習の代替として）		45	COVID-19により医療機関で行えなくなった実習代替として、認定歯科衛生士等の講義や学内演習を行い、学生の臨床対応能力向上に努めた。
	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数
1	卒業論文		2020.1～2021.1	主指導 3名 副指導 名
2	修士論文			主指導（指導教員） 名 副指導（指導補助教員） 名
3	博士論文			主指導（指導教員） 名 副指導（指導補助教員） 名
(5) その他				
	名称		期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	口腔保健科学専攻第4学年担任		2020.4～2021.3	学生生活における様々な支援および国家試験対策、就職支援を行った。
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称		主催	講演、研修、公開講座等のテーマ 開催年月
1	該当なし			
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称	任期
1	日本歯科衛生教育学会		学術・企画委員	2019.4～2022.3
2	埼玉県歯科衛生士会		組織拡大委員、ホームページ委員	2020.4～2021.3
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称		内容	年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目		内容	期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	研究倫理委員会	動物実験・組換えDNA実験を伴う研究審査部門	2020.4～2022.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名		主催	受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名		特許番号	登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				